

一般会計省庁別財務書類について
1. 作成目的 農林水産省の一般会計の財務状況を開示。
2. 作成方法 「省庁別財務書類及び特別会計財務書類の作成指針」に基づき作成。

農林水産省の業務等の概要
1. 所掌する業務の内容 食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理。
2. 定員数(令和4年度予算定員) 一般会計 19,668 人
3. 主な財政資金の流れ 一般会計から特別会計への繰入…4,027 億円 特別会計から一般会計への受入… 33 億円 一般会計から地方公共団体等への補助金等 …2 兆 1,995 億円 一般会計から独立行政法人への 運営費交付金…1,198 億円
4. 歳入歳出決算の概要 (歳入) 収納済歳入額は 5,050 億円であり、その主なものとしては日本中央競馬会納付金が 3,692 億円、公共事業費負担金が 508 億円、国有林野事業収入が 425 億円となっている。 (歳出) 支出済歳出額は 3 兆 4,033 億円であり、その主なものとしては補助金・委託費等が 2 兆 1,995 億円、他会計への繰入が 4,027 億円、公共用財産施設に係る支出が 1,950 億円となっている。

参考情報
公債関連情報(仮定計算により算定) 公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高兆億円、本年度公債発行額兆億円、本年度利払費億円

農林水産省一般会計 令和4年度省庁別財務書類の概要

貸借対照表							(単位:十億円)
	前年度	4年度	増減		前年度	4年度	増減
< 資産の部 >				< 負債の部 >			
現金・預金	0	0	△0	未払金	21	21	△0
未収金等	20	16	△3	保管金等	0	0	△0
貸付金	14	10	△3	賞与引当金	11	11	0
他会計繰戻未収金	47	43	△3	農業者年金基金の借入金償還			
貸倒引当金	△0	△0	△0	にかかかる負担金	202	173	△28
有形固定資産	12,378	12,727	349	退職給付引当金	261	248	△13
国有財産(公共用財産を除く)	5,008	5,330	321	その他の債務等	7	4	△3
公共用財産	7,354	7,386	31				
物品	14	10	△3				
無形固定資産	5	7	1	負債合計	504	459	△45
出資金	3,076	3,111	34	< 資産・負債差額の部 >			
その他の資産	0	0	△0	資産・負債差額	15,037	15,458	420
資産合計	15,542	15,918	375	負債及び資産・負債差額合計	15,542	15,918	375

業務費用計算書 (単位:十億円)				資産・負債差額増減計算書 (単位:十億円)			
	前年度	4年度	増減		前年度	4年度	増減
人件費	151	148	△3	前年度末資産・負債差額	14,538	15,037	499
賞与引当金繰入額	11	11	0	本年度業務費用合計(A)	△3,111	△3,326	△215
退職給付引当金繰入額	13	17	3	財源合計(B)	3,215	3,391	176
補助金等	1,560	1,585	25	主管の財源	494	493	△0
委託費等	501	585	83	配賦財源	2,721	2,898	177
独立行政法人運営費交付金	117	119	2	無償所管換等	137	133	△4
特別会計への繰入	291	402	111	資産評価差額	257	222	△35
庁費等	147	151	4	本年度末資産・負債差額	15,037	15,458	420
減価償却費	269	256	△13	(参考) (A) + (B)	104	65	△38
貸倒引当金繰入額	0	0	△0				
資産処分損益	36	30	△5	区分別収支計算書 (単位:十億円)			
その他の業務費用	10	16	6		前年度	4年度	増減
本年度業務費用合計	3,111	3,326	215	業務収支	3	4	0
				財源	3,220	3,403	182
				業務支出	△3,216	△3,398	△182
				財務収支	△3	△4	△0
				資金残高等	0	0	△0
				本年度末現金・預金残高	0	0	△0

主な科目の内訳
(カッコ内は前年度からの増減額)
1. 貸借対照表 (資産)
国有財産(公共用財産を除く)
5 兆 3,307 億円 (+3,217 億円)
土地 1 兆 3,409 億円 (+41 億円)
立木竹 3 兆 8,762 億円 (+3,181 億円)
公共用財産 7 兆 3,863 億円 (+313 億円)
出資金 3 兆 1,119 億円 (+349 億円)
(負債)
退職給付引当金 2,480 億円 (△139 億円)
2. 業務費用計算書
補助金等 1 兆 5,859 億円 (+251 億円)
委託費等 5,851 億円 (+835 億円)
特別会計への繰入 4,027 億円 (+1,112 億円)

主な増減内容
1. 貸借対照表 (資産)
国有財産(公共用財産を除く)
…資産評価等による増 +3,217 億円
公共用財産…新設・改良等による増 +313 億円
出資金…資産評価等による増 +349 億円
(負債)
農業者年金基金の借入金償還にかかる負担金…
農業者年金基金法に基づく長期借入金の減 △284 億円
退職給付引当金…退職給付引当金の減 △139 億円
2. 業務費用計算書
特別会計への繰入…
食料安定供給特別会計への繰入の増 +1,142 億円
委託費等…委託費等の増 +835 億円
3. 資産・負債差額増減計算書
本年度業務費用合計と財源合計との差額…
+655 億円
(左記(A) + (B)により算出)
⇒企業会計の「当期純利益」に相当
4. 区分別収支計算書
財源…配賦財源の増 +1,770 億円
業務支出…
食料安定供給特別会計への繰入の増 △1,142 億円

省庁別財務書類について
1. 作成目的 一般会計及び特別会計を合算した農林水産省の財務状況を開示。
2. 作成方法 「省庁別財務書類及び特別会計財務書類の作成指針」に基づき作成(省庁内部における取引等を相殺消去)。
3. 各財務書類の表す財務情報 (貸借対照表) 資産及び負債の状況を開示。 (業務費用計算書) 本年度に発生した費用の状況を開示。 (資産・負債差額増減計算書) 貸借対照表の前年度末資産・負債差額と本年度末資産・負債差額の増減を要因別に開示。 (区分別収支計算書) 歳入歳出決算の財政資金の流れを区分別に開示。

農林水産省の業務等の概要
1. 所掌する業務の概要 食料の安定供給の確保、農林水産業の発展、農林漁業者の福祉の増進、農山漁村及び中山間地域等の振興、農業の多面にわたる機能の発揮、森林の保続培養及び森林生産力の増進並びに水産資源の適切な保存及び管理を図ること。
2. 定員数(令和4年度予算定員) 19,897 人
3. 歳入歳出決算の概要 歳入決算額 2 兆 1,146 億円 歳出決算額 4 兆 9,689 億円

参考情報
公債関連情報(仮定計算により算定) 公債発行対象経費及び歳出決算額の累計額等を基礎として配分される本年度末公債残高兆億円、本年度公債発行額兆億円、本年度利払費億円

農林水産省 令和4年度省庁別財務書類の概要

貸借対照表 (単位:十億円)					
前年度			4年度		
増減			増減		
< 資産の部 >			< 負債の部 >		
現金・預金	260	299	38	未払金等	22 26 4
たな卸資産	83	80	△ 3	支払備金	24 17 △ 7
未収金等	91	87	△ 4	未経過(再)保険料	8 8 △ 0
貸付米	90	79	△ 10	賞与引当金	11 11 0
貸付金	14	10	△ 3	政府短期証券	179 234 55
貸倒引当金	△ 0	△ 0	△ 0	借入金	1,167 1,154 △ 12
有形固定資産	12,380	12,729	349	農業者年金基金の借入金	
国有財産(公共用財産を除く)	5,010	5,331	321	償還に係る負担金	202 173 △ 28
公共用財産	7,355	7,387	32	退職給付引当金	265 250 △ 14
物品	14	10	△ 3	その他の負債	10 7 △ 2
無形固定資産	6	7	1	負債合計	1,891 1,885 △ 5
出資金	3,117	3,152	34	< 資産・負債差額の部 >	
その他の資産	21	10	△ 11	資産・負債差額	14,174 14,572 397
資産合計	16,065	16,457	391	負債及び資産・負債差額合計	16,065 16,457 391

業務費用計算書 (単位:十億円)				資産・負債差額増減計算書 (単位:十億円)			
前年度		4年度		前年度		4年度	
増減		増減		増減		増減	
人件費	153	149	△ 4	前年度末資産・負債差額	13,754	14,174	420
退職給付引当金等繰入額	25	29	4	本年度業務費用合計 (A)	△ 3,642	△ 3,848	△ 206
売上原価	356	477	121	財源合計 (B)	3,676	3,895	219
(再)保険費	23	29	6	配賦財源	2,816	2,957	140
補助金等	1,743	1,728	△ 14	その他の財源	859	937	78
委託費等	755	848	93	無償所管換等	128	128	△ 0
運営費交付金	117	120	2	資産評価差額	257	222	△ 35
庁費等	151	160	9	本年度末資産・負債差額	14,174	14,572	397
減価償却費	269	256	△ 13	(参考) (A) + (B)	33	47	13
貸倒引当金繰入額	0	0	△ 0	区分別収支計算書 (単位:十億円)			
支払利息	0	0	△ 0	前年度		4年度	
資産処分損益	36	30	△ 5	増減		増減	
その他の業務費用	9	16	6	業務収支	33	66	32
本年度業務費用合計	3,642	3,848	206	財源	3,774	3,960	185
				業務支出	△ 3,741	△ 3,894	△ 152
				財務収支	33	37	4
				政府短期証券発行等収入	518	580	62
				政府短期証券償還等支出	△ 485	△ 543	△ 58
				本年度収支(業務収支+財務収支)	66	103	37
				資金からの受入	-	7	7
				資金への繰入	△ 0	-	0
				資金残高等	195	188	△ 7
				本年度末現金・預金残高	260	299	38

主な科目の内訳
(カッコ内は前年度からの増減額)
1. 貸借対照表 (資産) 国有財産(公共用財産を除く) 5 兆 3,317 億円 (+3,216 億円) 土地 1 兆 3,416 億円 (+41 億円) 立木竹 3 兆 8,762 億円 (+3,181 億円) 公共用財産 7 兆 3,877 億円 (+320 億円) 出資金 3 兆 1,527 億円 (+349 億円) (負債) 借入金 1 兆 1,548 億円 (△129 億円)
2. 業務費用計算書 売上原価 4,777 億円 (+1,217 億円) 補助金等 1 兆 7,287 億円 (△148 億円) 委託費等 8,487 億円 (+934 億円)

主な増減内容
1. 貸借対照表 (資産) 現金・預金… 食料安定供給特別会計における決算剰余金の増加等による増 +381 億円 国有財産(公共用財産を除く)… 資産評価等による増 +3,216 億円 出資金…資産評価等による増 +349 億円 (負債) 政府短期証券… 輸入米麦の価格高騰等による増 +550 億円 農業者年金基金の借入金償還に係る負担金… 農業者年金基金法に基づく長期借入金の減 △284 億円 退職給付引当金…退職給付引当金の減 △142 億円
2. 業務費用計算書 売上原価…輸入米麦の価格高騰等による増 +1,217 億円 補助金等…補助金等の減 △148 億円 委託費等…委託費等の増 +934 億円
3. 資産・負債差額増減計算書 本年度業務費用合計と財源合計との差額… +470 億円 (左記(A) + (B)により算出) ⇒企業会計の「当期純利益」に相当
4. 区分別収支計算書 財源…配賦財源の増 +1,409 億円 業務支出…食糧等買入費の増 △948 億円 財務収支 …政府短期証券発行収入の増 +550 億円 …政府短期証券償還支出の増 △650 億円

農林水産省 令和4年度省庁別連結財務書類の概要

省庁別連結財務書類について
1. 作成目的 農林水産省の実施している業務と関連する事務・事業を行っている独立行政法人等を連結し、農林水産省が所掌する業務全体の財務状況を開示すること。
2. 作成方法 省庁別財務書類及び独立行政法人等の財務諸表の金額を基礎とした上で合算し、必要な相殺消去等の処理を行う。
3. 連結の範囲等 (連結対象法人) ・株式会社日本政策金融公庫(農林水産業者向け業務勘定) ・農水産業協同組合貯金保険機構 ・独立行政法人農林水産消費安全技術センター ・独立行政法人家畜改良センター ・国立研究開発法人農業・食品産業技術総合研究機構 ・国立研究開発法人国際農林水産業研究センター ・国立研究開発法人森林研究・整備機構 ・国立研究開発法人水産研究・教育機構 ・独立行政法人農畜産業振興機構 ・独立行政法人農業者年金基金 ・独立行政法人農林漁業信用基金 全11法人 (連結の基準) 農林水産省が監督権限を有するとともに、農林水産省から財政支出を受けている独立行政法人等を連結対象とする。
4. 省庁別連結財務書類の留意点 作成に際して、国の会計と連結対象法人との会計処理の統一は行っていないが、連結対象法人特有の会計処理については、一部必要な修正を行っている。

貸借対照表							(単位:十億円)
省庁ベース	連結ベース	差額	省庁ベース	連結ベース	差額		
< 資産の部 >			< 負債の部 >				
現金・預金	299	1,070	771	未払金等	26	54	27
有価証券	-	910	910	支払備金	17	20	2
たな卸資産	80	81	1	未経過(再)保険料	8	11	3
未収金等	87	103	16	賞与引当金	11	17	5
貸付米	79	79	-	政府短期証券	234	234	-
貸付金	10	3,676	3,665	公債	-	194	194
貸倒引当金	△ 0	△ 36	△ 36	借入金	1,154	4,516	3,361
有形固定資産	12,729	14,311	1,582	(独)農業者年金基金の借入金償還に係る負担金	173	-	△ 173
国有財産(公共用財産除く)	5,331	6,903	1,571	責任準備金	-	865	865
公共用財産	7,387	7,387	-	退職給付引当金	250	319	68
物品	10	20	10	その他の負債	7	45	38
無形固定資産	7	16	8	負債合計	1,885	6,278	4,393
出資金	3,152	1,153	△ 1,999	< 資産・負債差額の部 >			
その他の資産	10	41	30	資産・負債差額	14,572	15,129	556
資産合計	16,457	21,407	4,950	負債及び資産・負債差額合計	16,457	21,407	4,950

業務費用計算書				(単位:十億円)
省庁ベース	連結ベース	差額		
人件費	149	217	67	
退職給付引当金等繰入額	29	40	11	
売上原価	477	479	1	
(再)保険費	29	30	0	
補助金等	1,728	1,810	82	
委託費等	848	696	△ 152	
運営費交付金	120	-	△ 120	
庁費等	160	160	-	
減価償却費	256	271	15	
貸倒引当金繰入額等	0	12	12	
支払利息	0	16	16	
資産処分損益	30	32	1	
その他の業務費用	16	171	155	
本年度業務費用合計	3,848	3,939	91	

資産・負債差額増減計算書				(単位:十億円)
省庁ベース	連結ベース	差額		
前年度末資産・負債差額	14,174	14,680	505	
本年度業務費用合計(A)	△ 3,848	△ 3,939	△ 91	
財源合計(B)	3,895	4,047	151	
配賦財源	2,957	2,957	-	
その他の財源	937	1,089	151	
無償所管換等	128	128	-	
資産評価差額	222	212	△ 9	
その他資産・負債差額の増減	-	△ 0	△ 0	
本年度末資産・負債差額	14,572	15,129	556	
(参考)(A)+(B)	47	107	60	

区分別収支計算書				(単位:十億円)
省庁ベース	連結ベース	差額		
業務収支	66	869	803	
財源	3,960	5,038	1,077	
業務支出	△ 3,894	△ 4,169	△ 274	
財務収支	37	5	△ 31	
公債発行等収入	580	737	156	
公債償還等支出	△ 543	△ 731	△ 188	
本年度収支(業務収支+財務収支)	103	874	771	
資金からの受入(決算処理によるもの)	7	7	-	
資金残高等	188	188	-	
本年度末現金・預金残高	299	1,070	771	

省庁ベースとの主な相違
(注)省庁ベースは、省庁別財務書類(一般会計・特別会計)を指す。
1. 貸借対照表 (資産) 現金・預金…各独立行政法人等 +7,713 億円 有価証券…農水産業協同組合貯金保険機構等 +9,101 億円 貸付金…日本政策金融公庫等 +3 兆 6,658 億円 有形固定資産…各独立行政法人等 +1 兆 5,820 億円 出資金…相殺消去等 △1 兆 9,996 億円 (負債) 公債…日本政策金融公庫 +1,949 億円 借入金…日本政策金融公庫等 +3 兆 3,613 億円 (独)農業者年金基金の借入金償還に係る負担金…相殺消去 △1,738 億円 責任準備金…農水産業協同組合貯金保険機構(+4,708 億円)、農業者年金基金(+3,809 億円)等 +8,650 億円 退職給付引当金…各独立行政法人等 +688 億円
2. 業務費用計算書 委託費等…相殺消去等 △1,525 億円 運営費交付金…相殺消去 △1,200 億円 その他の業務費用…各独立行政法人等 +1,555 億円
3. 資産・負債差額増減計算書 本年度業務費用合計と財源合計との差額+1,074 億円 (左記(A)+(B)により算出) ⇒企業会計の「当期純利益」に相当 業務費用…合算による増 △4,885 億円 相殺消去 +3,973 億円 財源…合算による増 +5,514 億円 相殺消去 △3,999 億円
4. 区分別収支計算書 財源…合算による増 +1 兆 4,832 億円 相殺消去 △4,054 億円 業務支出…合算による増 △6,923 億円 相殺消去 +4,178 億円